

11 月市長定例記者発表要旨

と き 令和元年 10 月 25 日（金）15 時～ ところ 庁議室

1 佐伯市・佐伯市教育委員会表彰について

佐伯市表彰は、市政の進展、公共の福祉の増進、産業文化、学術等の振興に寄与し、その功労が顕著な方々に対し、その功績をたたえるため、毎年文化の日に実施している。今年度からは、佐伯市教育委員会表彰実施要項に基づく表彰式を同時開催する。

(1) と き 11 月 3 日（日）文化の日 11 時から

(2) ところ ホテル金水苑（佐伯市駅前 2 丁目）

(3) 被表彰者

ア. 佐伯市表彰

一般表彰 25（個人 20 人、団体 5）、自治表彰 2 人

イ. 佐伯市教育委員会表彰

個人 15 人

2 共生社会ホストタウン登録について

10 月 11 日、共生社会ホストタウン（相手国：ベトナム）に登録された。

(1) 共生社会ホストタウンについて

2020 東京オリンピック・パラリンピックにおけるパラリンピアンとの交流をきっかけに、共生社会の実現に向けたユニバーサルデザインの取組を加速するために設立された制度である。

(2) 共生社会ホストタウンで活用可能な措置

ア. オリンピック・パラリンピック等経済界協議会と連携した取組

ホストタウンが行う異文化交流やスポーツイベントへの人材派遣（講師・通訳など）

イ. ユニバーサルデザイン化事業

公共施設等のバリアフリー改修事業に対する交付税措置等

ウ. 民間施設バリアフリー化に係る特別交付税措置

民間施設のバリアフリー化の促進のため、地方自治体が行う補助について特別交付税措置が講じられる。

エ. 先導的共生社会ホストタウン制度

共生社会ホストタウンのうち、先導的・先進的に取り組む自治体を内閣官房が認定し、重点的に支援する。

(3) 本市の取組

2020 東京パラリンピックにおけるベトナムのホストタウンに登録されており、ベトナム代表パラリンピアンとの事前・事後交流を予定している。

この取組をきっかけに、本市におけるユニバーサルデザインのまちづくり及び心のバリアフリーの促進に積極的に取り組んでいく。

【 予定する取組 】

ア. JR佐伯駅のバリアフリー化（エレベータ、多機能トイレの設置等）

イ. さいき城山桜ホール及び周辺道路のユニバーサルデザイン化による整備

ウ. 選手村に提供した返却木材を使用した公共施設のバリアフリー化

エ. 地元卓球トップアスリート（全国障害者スポーツ大会優勝経験者）とのパラスポーツ体験交流会の開催

オ. 障害者芸術文化祭（市民協働事業）の開催

3 ふるさと創生祭「プレ大会」の開催について

本市では2017年から「ふるさと創生」を共通テーマにした総合学習を、幼稚園、小中高校の「一貫教育の核」として推進している。幼稚園から高校の各段階で育てたい資質・能力を系統表で提示。市内の各校はそれに基づき、「ふるさと」に絡めたカリキュラムを作り、「地域のひと・もの・こと」を生かして学習に取り組んでいる。

この学習は、「ふるさとへの愛着や誇りを育み、ふるさとの未来を創造する資質・能力を備えた人材の育成」を目指しており、その取組を市民に広く知っていただく学習成果の発表の場として、令和2年11月の「さいき城山桜ホール」開館に合わせて「ふるさと創生祭」を開催することになっている。

今年度は、10月31日から11月10日まで開催される「さいき城山桜ホール開館1年前イベント」に合わせて「プレ大会」を開催する。

(1) と き 11月14日（木） 9時～

(2) ところ 佐伯文化会館 大ホール及び中ホール

（大ホール：ステージ発表、中ホール：展示、ポスターセッション）

(3) 発表の内容

ア. 伝統芸能の表現、歌、演奏など

イ. 地域の「産業、歴史など」を調べ、まとめたもの

ウ. 取組の成果物の展示（ポスター、スライドなど）

※ プレ大会等の詳細については、別紙 ふるさと創生祭「プレ大会」実施要項等 参照

4 国木田独歩館コラボレーション企画展の開催について

国木田独歩文学への理解を深め、読書の楽しさを知ってもらうことを目的として、国木田独歩がメインキャラクターとして登場するアニメ「文豪ストレイドッグス」とのコラボレーション企画展を開催する。

昨年度は、年間来館者の約半数が企画展期間中の来場となるなど大好評を得ている。「文豪ストレイドッグス」とのコラボレーション企画展は今回が最後で、過去2回の企画展で使用したパネルの再展示も行う。

(1) 事業名称 令和元年度 文豪ストレイドッグス×城下町佐伯国木田独歩館〈第3弾〉

(2) 期 間 11月21日(木)～令和2年1月13日(月)

(3) 場 所 城下町佐伯国木田独歩館 ほか

(4) 内 容

ア. コラボレーション企画

(ア) アニメ描き下ろしイラストの展示(国木田独歩と太宰 治の2ショットイラスト)

※アニメスタッフが本企画展のために描き下ろした佐伯城跡の石垣を背景にしたもの

(イ) アニメ・マンガのシーンパネル、国木田独歩・太宰治の等身大パネルの展示

(ウ) 描き下ろしイラストを使用したオリジナル限定グッズの販売

イ. 独歩文学と佐伯

佐伯を舞台とする作品とその作品に登場するスポットの写真をパネルで紹介

ウ. スタンプラリー

スタンプラリー全箇所達成で、オリジナルコースターをプレゼント。ラリーポイントは3施設(1施設2か所)に設置

ポイント設置施設：国木田独歩館、歴史資料館、平和祈念館やわらぎ

エ. サテライト会場

歴史資料館と平和祈念館やわらぎにおいて、過去2回のコラボ企画展のパネルを再展示する。

(ア) 歴史資料館：平成30年度分 37点

(イ) 平和祈念館やわらぎ：平成29年度分 40点

「文豪ストレイドッグス」とは

原作：朝霧カフカ、漫画：春河 35 発行：株式会社 KADOKAWA

福沢諭吉率いる武装探偵社の社員 中島 敦、国木田独歩、太宰 治らが、架空都市ヨコハマを舞台に、それぞれの文学作品に由来する「異能力」を用いて活躍するバトルアクション漫画。

2013 年から「ヤングエース」で連載開始、現在シリーズ累計 750 万部を突破。2016 年には TV アニメが 2 クール放送された。2018 年 3 月に劇場版が公開され、今春に TV アニメ第 3 シーズンが放送された。

5 2019 済州オルレウオーキングフェスティバルへの参加について

10 月 31 日から 11 月 2 日まで韓国済州島で開催される「済州オルレウオーキングフェスティバル」に、九州オルレコースを開設する各自治体とともに参加する。済州オルレ協議会と九州オルレ協議会との友好を深め、韓国における九州オルレの認知度の向上を目的としたもの。

【本市の取組】

大入島コースが認定された 2017 年度から参加しており、今回はコースのスタート、ゴール地点に設けられる九州オルレ PR ブースにおいて「さいき・大入島コース」を宣伝することで、本市及び同コースの知名度の向上、韓国からの誘客につなげていく。

6 さんふらわあクルーズについて

株式会社フェリーさんふらわあが年 4 回限定で運行する特別便「昼の瀬戸内感動クルーズ」の 11 月便が、イベントテーマを「大分」と設定し運行される。同便では、佐伯市の食材などが取り扱われることとなっている。

神戸港、大分港間を運行するこの 11 月便には、関西を中心とする約 300 人が乗船する。乗船客には、本市の魅力に触れていただく絶好の機会となる。

今後もクルーズ船の誘致及びクルーズ船を活用した佐伯産の食、観光の情報発信を積極的に取り組み、関係人口の拡大につなげていく。

(1) とき 11 月 10 日 (日) 神戸：10 時 40 分発 大分：22 時着

(2) イベント等

ア 佐伯産クロマグロの解体ショー

イ 鷹鳥屋神社 宮司 矢野大和 氏 (佐伯市宇目) による口演会

ウ 佐伯の特産品 (8 種類) を使用したバイキング形式の夕食の提供

【使用される特産品】

美人ブリ(刺身)、ヒオウギガイ、ごまだし、生姜コロッケ、佐伯産クロマグロ(刺身)、おいもパン、あまざけあんぱん、さいきむすめ